

ふるさとが原点です。

つなぐ力



佐々木はじめ

自由民主党公認

49歳

つなぐ力で地方に活力を

国会議員の役割は「つなぐ」ことです。能登の復興、北陸新幹線の全線開業など、地方と国をつなぎ、活力をもたらします。人口減少や災害といった課題にも対応し、守るべきものを守りながら未来を切り拓きます。

党改革による、国民の信頼回復を

自民党が再び国民政党として信頼される政党となるため、政治資金の透明化や国会改革などを進め、真の国民政党へ立て直します。青年局で培った経験とつながりを活かし、スピード感をもって党改革を行う決意です。

【経歴】

● 現在の党の役職

- 国土交通部会 部長
- スポーツ立国調査会 事務局長
- 原子力規制に関する特別委員会 事務局長
- GX実行本部 事務局長代理
- 経済成長戦略本部 事務局長
- デジタル社会推進本部 常任幹事
- サイバーセキュリティ対策本部 幹事
- 観光立国調査会 幹事
- 与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームメンバー
- 石川県第二選挙区支部 支部長

● 衆議院所属委員会

- 国土交通委員会
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
- 原子力問題調査特別委員会

● これまでの主な役職

- 国土交通大臣政務官(第4次安倍第2次改造内閣)
- 第49代自由民主党 青年局長

佐々木はじめ政策課題

ふるさとと国をつなぐ。

- 能登半島地震からの早期復旧、復興
- 国土強靱化による防災、減災対策の強化
- インバウンドを中心とした観光の推進
- 地方のキラリと光る中小企業支援
- 農業のスマート化と担い手確保
- 企業や本社機能、省庁の地方移転の促進
- U&Iターン、移住や2地域住居の促進
- 整備新幹線の早期全線整備
- 小松空港の活性化と周辺開発
- 小松白川連絡道路の早期事業化

日本と世界をつなぐ。

- カーボンニュートラルを見据えたエネルギー政策
- 危機管理体制の強化
- 自衛隊の処遇の改善、装備の充実
- 自由で開かれたインド太平洋の構築
- 親日国との議員外交の強化
- 特に台湾とのあらゆるレベルでの交流促進
- 宇宙関連産業の育成
- あらゆる分野でのグリーン化とスマート化の実装

日本を未来につなぐ。

- 子育て制度の充実、教育制度の抜本改革
- 人生100年時代の「こちや混ぜ」共生社会の実現
- 伝統工芸産業や伝統芸能等の継承と活用
- 食文化の育成
- ワーケーションの促進
- アートの市場の活性化
- 地域スポーツの活性化
- スポーツの産業化